10月14日 金曜日 13日発行
昭和30年 西暦1955年

内外タイムス
THE NAIGAI TIMES

発行所 内外タイムス社
東京都中央区銀座3の5
電話 代表 京橋(56)8646番
直通 販売（〃）0437 広告（〃）3995
編集局 港区芝金杉川口町13
電話 代表 三田（45）8136番
振替貯金口座 東京170071番

第3247号（昭和24年6月27日第三種郵便物認可・昭和24年5月27日国鉄特別扱承認 第232号）
（中華郵政台字第637号執照登記為第2類新聞紙類・内政内鎖証報備内台警字第0136号）

あすの暦
10月14日・金
旧 8月28日
月齢 27.9
日出 前 5.45
日入 後 5.09
月出 前 4.00
月入 後 3.55
満潮 前 4.00 後 4.10
干潮 前 10.15 後 10.35
（大潮）

天気予報
今晩 北東の風晴時々曇。
明日 北東の風薄曇、所により晩一時小雨。

統一社会党発足へ

大会宣言を採択 冒頭、両委員長が誓約

社会党の左右両派統一大会は十三日午前十一時から神田共立講堂で開かれる予定であったが、同日早朝から人事問題についての両社折衝が予想外に難航し、正午に至るも結論に達しなかったため開会は午後に持越された。大会は先ず鈴木、河上両委員長が両社を代表して統一を誓約。ついで祝電の披露があったのち議長団を選出して議事に入る。

まず佐々木左社統一大会準備委員長から統一交渉経過、伊藤左社政審会長から綱領、安平左社組織局長から規約、佐多左社外交局長から政策大綱、曾禰右社国際局長から運動方針についてそれぞれ報告があり、これを一括して承認する。ついで三輪右社選挙対策委員長から有田八郎氏ら新入党者の紹介があり、結党十周年記念行事、全国遊説、参院議員選挙対策、災害対策などの諸案件および鳩山内閣打倒の決議を承認採択する。ついで最後までもみぬいた役職員の選出に入り鈴木委員長、浅沼書記長をはじめ両社折衝で妥結の七役員を満場一致で承認、最後に大会宣言を発して大会の幕を閉じる。両社はこれによって正式に統一社会党として発足するわけだが、同日の大会を新社会党の第一回大会とすることとした。



開会を待つ大会会場（共立講堂）

人事、直前までもむ

左右両派社会党は十三日の統一大会に先だち午前八時半から九段の衆院議員宿舎で左社佐々木、安平右社三輪、三宅の四者会談を開き具体的な人事の調整を行なった。この会談では右社側から対等合同の原則が両社で確認されなければ統一大会は開けない。したがって具体的人事の調整も協議できないと発言、これに対し左社側は態度を協議してから回答すると答え、四者会談も一応打切った。このため左社は午前九時半から神田の某所で総合委員会、右社は同九時から院内で中執委と総合委をそれぞれ開き、今後の対策を協議した。この結果左社は『右社の申入れを白紙で承認することはできない。このような条件をつけることになれば統一大会は開けない』との態度を決めた。これに対し右社は中執委員、統制委員、会計監査などの数を大会前にはっきり決めない限り統一大会は開かないという態度を決め、あくまでも対等合同の原則確認を求める方針を貫くこととなった。両社は十時五十分から院内で統一大会準備委全体会議を開き、大会運営、人事問題などについて協議した。同会議では右社側から

一、大会を混乱させないことを両社で確認する。
一、対等合同、人事問題など未解決問題を解決したうえ大会を開く。

との二点を提案、これを中心に討議した結果

一、大会が混乱した場合は混乱をみちびいた方が責任をもって収拾する。
一、未解決の点は開会までに解決する。

ことに意見の一致をみた。よって両社は直ちに院内で左社は中執委、右社は統合委をそれぞれ開き、この決定を承認した。両社はこれに引続き院内で鈴木、河上両委員長をまじえた四者会談を開き、人事の具体的調整に入った。このため統一大会は午前中ついに開かれず午後二時すぎようやく開会の運びとなった。

日経連臨時大会

日本経営者団体連盟の臨時総会は十三日午前十時から丸ノ内工業クラブに会員約四百名が出席して開かれた。同大会で総理事桜田武氏（日清紡社長）が立って『最近経済界に楽観的な気分が強まっているが、緊縮政策はなお継続すべきであるし日共を中心とする平和攻勢は警戒の必要がある』と述べ、これに対処するための経営者の見解としてコストの引下げや労使協力の推進、平和攻勢にたいする強固な態度、統一社会党の健全化と清新強力な保守勢力の結集という三点を強調、これを日経連の正式見解として満場一致で決定した。

岸・三木会談

岸民主党幹事長は十三日午前十時すぎ渋谷千駄ケ谷の私邸に三木総務会長を訪問、保守合同問題に関する十四日の民自四者会談に臨む態度につき意見を交換した。

松本全権帰任までに結論 外相、大阪で語る

【大阪発】重光外相は関西財界と当面の外交問題を中心に懇談するため十三日午前九時二十分伊丹空港着の日航機で来阪、正午新大阪ホテルで開かれた財界首脳者との昼食会に出席したが、これに先だち午前十時半から同ホテルで記者団と会見、外相は日ソ交渉につき『マリク・ソ連全権がロンドンに帰任する時期を考慮に入れて、松本全権の帰任までに日本としての結論を出したい』意向を示唆した。談話要旨つぎの通り。

日ソ交渉はすでに何回もいった通り規定方針に変りはない。まだ交渉中で、日本の主張を推進する段階で、最終態度を云々するのは早すぎる。日ソ交渉のような重大問題は国論の帰趨を見極める要があり、このため外交界の長老とも話合っている。松本全権が帰任するまでには結論が出ると思うし、そのためにはマリク全権がニューヨークの国連総会を終ってロンドンに帰る時期も、あらゆる問題とともに考慮する必要があろう。

大麻国務相ら首相を訪問

苫米地民主党最高委員は十三日午前九時、大麻国務相は同十時五分音羽の私邸に鳩山首相を訪問、用談した。

米、受諾の用意

ア大統領 対ソ書簡で示唆

査察団の交換問題



㊤ア米大統領 ㊦ブ・ソ連首相

【デンヴァー十二日発AP＝共同】アイゼンハワー米大統領は十二日、ブルガーニン・ソ連首相あてに送った書簡の中で、次のようにのべている。

私は七月二十一日、米ソ両国間に空中査察と軍事情報の交換にかんする提案を行ったが、これにたいし貴下（ブルガーニン首相）が九月十九日に書簡を寄せられ、ジュネーヴ会議での私の提案に慎重な考慮を払われたことを非常に喜んでいる。私としてはわれわれの意見が一致することを望んでいるが米、ソ双方が不可侵の精神を示し合い、これによって現在の両国間の恐怖と疑惑を除去するような新たな空気をかもし出すこと自体が重要なのである。私は両国の重要地点にそれぞれ査察団を駐留させるという貴下の提案を忘れてはいない。米政府は貴下の提案を受諾してもよいと考えている。

英も原子力潜水艦 軍令部長建造を言明

【ロンドン十二日発ロイター＝共同】マウントバッテン英軍令部長は十二日夜ロンドンで行われた会合で演説、『英国は原子力潜水艦の建造を計画している』と語った。

国務省否定 アリソン米大使らの辞任説

【ワシントン十二日発UP＝共同】米国務省は十二日、アリソン駐日大使、レーシー韓国駐在大使およびファーガソン駐比大使が離任するだろうとの新聞報道を否定『このようなことは全く予定されていない』と語った。

仏社会党 政府を不信任

アルジェリア対策

【パリ十二日発ロイター＝共同】仏国民議会は十三日にアルジェリア問題に関する政府案および各党提出決議案の表決を行うが、最大の議席をもつ社会党は十二日夜の国民議会で政府に対する信任を拒否する次の動議を提出した。

フランスは新しい目的と手段による政策によってのみ、アルジェリアにおける平和を回復し、この地域をフランス領土内に今後とも確保することができる。政府の『統合』政策は不明確であり、また実行不可能であるから、社会党はこれを拒否する。社会党はアルジェリア議会の解散と自由選挙による新議会を選出、この新議会がフランスとアルジェリアを永続的に結びつけるよう交渉することを要求する。しかし政府にはこのような政策を実行する能力がないから社会党は政府信任を拒否する。

粋人酔筆

自家用車ばやり

福田蘭童

あっちこっちの仕事をしているので、一日平均二千円くらいの自動車賃を使っている。すると一ヵ月に六万円で、一年間には七十万円使うことになる勘定だから自家用車を一台買ったほうが安上りだ。と、二本柳寛さんが私にいった。考えてみると、そのほうがたしかに安上りだと思えたが、運転手をおくことになると、そうもいかないと思われたので、話をにごしていると、

『運転は自分でやらなきゃァ駄目ですよ。女性を連れてドライヴしたところで抱えの運転手の目が光っていましては何の意味もありゃァしませんやね』

と、寛さんが説明してくれた。それに違いないと思った。

『しかし、運転をおぼえるのには相当な時間がかかるのだろう』

と訊くと、

『教習所へ一ヵ月も通えば、免許証をとれますよ』

『覚えたとはいうものの、衝突でもしたら、それこそ…』

『私なんざ、二十年近くも運転しているが、一回の事故も起しませんよ。まァ私のクルマに乗ってみなさい』

というので、寛さんの自家用車に乗せてもらった。そして都内の方々を走りまわり、寛さんのお手なみを拝見した。たしかに巧い。あまりスピードを出さないせいでもあったろう。そこで私にも出来そうな気がして、多摩川べりの自動車学校へ行った。先ず眼の検査から始まった。眼鏡をかけなくとも新聞が読めるほど、目には自信があったが、視力が〇・五以下しかないとの理由でペケになった。何か淋しい気もした。

それから幾日かして、寛さんの口ききでオースチンを手にいれた作家のKさんに逢った。

『だいぶ、車の調子がいいようじゃないか』

『乗心地はいいがね。まずいこともあるよ。こないだ彼女を連れて箱根を一周したんだがネ。人通りのない山道へさしかかったとき、彼女の首っ玉へ手をかけて、いざ…という場合になると、運転手のやつ、バックミラーからのぞきやがるんだ。腹がたって、それを止めさせると、こんどはキッスをするたびにブーブーと警笛を鳴らすんだ。あまりしゃくにさわったから、後ろからブンなぐってやったら、山ぎわへぶっつけてクルマをこわしちゃった。まったく、自分で運転が出来ないのなら買うんじゃなかったとつくづく後悔したよ』

『運転は自分でやらなくては意味がない。ということを二本柳君は強調していた。ところで、このごろ、彼の車が見えないが、売ってしまったのかい』

『あの車は、衝突事故を起して、目下修理をしているそうだ』

『腕自慢の彼が……どうして』

『ある有名なカメラ会社のハイヤーに、後からぶっつけられたそうだ。しかも先方がミスをして』

『それで』

『いざ弁償してもらう段になって彼は、弁償金のかわりにカメラを安く売ってくれといったんだってサ。何しろ日本最高のカメラだから、それを安く売ってもらったほうが得になると思ったのだね』

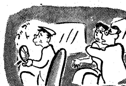
『なかなかアタマがいい』

『むこうも、有名人に、そうしてもらえば、生きた広告になるというので、望遠レンズも広角レンズもつけて、とても安くカメラを提供してくれたそうだ』

『両得というわけで、彼もよろこんだろう』

『ところがね。そのカメラを見た、ある知人が、さんざ、ほめちぎったのち、貸して呉れといったんだそうだ。撮影所の仕事をしている男なので安心して貸したところが、それっきりなんだってさ。だけどこの話、誰にもいわないで呉れ給え。彼の腕前のほどが疑われると悪いから』

と、Kさんはいった。私は目が悪くて自動車学校をハネられてよかったと思った。



本紙愛読者1500名様を抽選で

箱根路一泊の旅に御招待

旅行券一枚でお二人様が参加できるお愉しみ

10月15日から抽選券を毎日刷込み＝抽選発表・10月26日から本紙上に掲載

本紙は愛読者各位の絶大なるご支援とご好評をいただき、驚異的躍進をいたしております。このご愛顧に酬いるため本社では莫大な予算を投じ、駒ケ岳ホテル協賛のもとに愛読者一千五百名様を国立公園箱根路へ遊覧バスで観光の一泊旅行にお招き致します。奮って本紙刷込みの抽選券をご利用下さい。当選旅行券一枚でご近親、ご友人どなたでも（1名様）ご同伴旅行が出来ます。

交通費 宿泊料金（三食付）一切無料

一回（50名様）二十五組、団体アベックの遊覧バス行楽

車内ガイドと宴会出演【新進落語家同乗、

ご招待旅行の内容

一回（五〇名様）25組の団体アベック遊覧バスが来春六月までに30回（一、五〇〇名様）にわたって行われます。全旅程と宿泊（三食）を無料。

ご招待旅行の旅程

東京駅八重洲口から箱根登山バスに乗車、江の島、小田原を経て箱根駒ケ岳ホテル着、入浴後小宴（落語、のど自慢）一泊、翌日箱根町見物、芦の湖を遊覧し箱根路を探勝しつつ東京帰着（この間新進落語家がユーモアのあるガイドで旅情に楽しい趣をそえます）

＝新進落語家メンバー＝
三遊亭歌橘 金原亭馬太郎
柳家小ゑん 柳家小山三
柳家小三太 柳家小きん
三遊亭歌風 桂右豊松
林家照蔵 三遊亭歌太郎
林家正蔵 林家三平
三遊亭歌奴（落語協会）
★右メンバーから毎回2氏が参加します。

抽選方法

10月15日発行（16日付）から住所氏名記入欄のある抽選券を刷込みます。△抽選券の送り先、中央区銀座三の五内外タイムス社（特別旅行係）と朱書開封郵送のこと（一人何枚も可）△毎月三回厳正抽選の上、旅行指定日の10日前に本紙上で発表します。


快適な芦の湖畔のドライヴ・ウェイ

幸運の旅行券交付

当選者には紙上発表と同時に本社発行の『幸運の旅行券』を郵送交付いたします。

後援・箱根登山鉄道株式会社

主催・内外タイムス社

ソ連の抗議は無視

イラン外相言明

【パリ十二日発UP＝共同】病気療養のためパリに滞在中のエンテザーム・イラン外相は十二日記者会見を行いソ連政府がイランのトルコ・イラク条約加盟に抗議したことに対し『ソ連政府の抗議は予期していたところで、これによってイランの条約の方針が変るようなことはない』と述べた。

ソ連抗議の内容

【モスクワ放送十二日ACH＝共同】モロトフ・ソ連外相は十二日、エテサミ・イラン駐ソ代理大使を外務省に招き、イランのトルコ・イラク防衛条約加入について次のように抗議した。

イラン政府はトルコ、イラク、英国およびパキスタンの参加しているトルコ・イラク防衛条約に加入の意向だといわれるが、この条約の締結は中近東における軍事ブロックの創設を意味する。このような軍事ブロックの創設は、中近東諸国の植民地的従属を維持することを目的としている。この条約へのイランの加入は、中近東の平和と安全の強化と両立せず、ソ連・イランの善隣関係およびイランの負う条約義務と矛盾する。

市況

なお堅調続く

ダウ平均四百円大台のせのあとさすがに買気はいくぶんにぶって全般は一服模様となったが、目立った利食い売物が見られない反面、出遅れ株中心に物色買が続いているので市況は概して堅調をたもっている。特定株は定期取引反対の日銀総裁談もほとんど響かず味の素中心にマバラ買。続いて一～三円高と確り。雑株は製紙、電力など先駆株はほぼ伸び悩みの振合いとなったが、出遅れ気味のベアリング、パルプ、諸工業株などの一部に緩慢ながら買物がみられて三円内外高いもの多く場面は依然強含みにあった

▽高い株＝日産自動車六円、近畿鉄、磐城硝子、東京建物、東洋製罐、北炭、富士車両、日本精工、日本通運、豊年油、四円

▽安い株＝東宝五円、三井不、城セ四円

東京株式仲値
□新株落 △配当落
（13日前場終値）

銘柄	値	銘柄	値	銘柄	値	銘柄	値
特定銘柄		信越化	88	倉レ	123	小西六	108
東海上	258	東高圧	148	旭化成	388	カボン	36
郵船	63	昭電工	105	山陽パ	138	三井物	136
新三菱	77	日本曹	95	日本パ	116	第一物	131
日清紡	272	旭電化	85	国策パ	137	白木屋	―
味の素	295	三菱造	91	東北パ	116	高島屋	97
三越	297	三井造	125	大東紡	100	日活	73
三菱地	506	三菱重	65	商船	50	松竹	209
平和不	211	石川重	95	三井船	33	東宝	1325
三井金	116	精工	148	飯野海	60	大映	163
三菱金	115	東洋ベ	129	西武	373	日本粉	133
日鉱	111	日立造	58	藤田興	222	日清粉	128
住友金	120	浦賀	64	東京ガ	80	日本ビ	179
三菱鉱	60	日平	18	東電	601	朝日ビ	188
古河鉱	85	古河電	71	日銀	1990	キリン	210
同和鉱	139	日立製	76	東銀	56	宝酒造	130
住友炭	66	東芝	69	三井銀	73	台糖	261
三井山	73	三菱電	78	富士銀	87	明糖	133
北海炭	73	小松	61	日証金	84	甜菜糖	133
東邦亜	67	日本光	147	安田火	107	野田	204
帝石	75	キヤノ	168	大正海	95	森永	185
日石	109	東京光	38	住友海	86	明菓	180
昭和石	130	東洋紡	171	千代田	75	日水産	93
東燃	134	鐘紡	141	鋼管	80	昭和産	112
三菱石	138	富士紡	130	日製鋼	69	東洋醸	88
大協石	133	大日紡	91	八幡鉄	59	合同酒	145
日東化	90	日東紡	64	富士鉄	54	三楽	124
日産化	77	片倉	37	神戸鋼	56	大阪糖	176
三菱化	109	東邦レ	120	日特鋼	113	王子紙	258
三井化	133	帝麻	43	日軽金	187	十条紙	290
		中織	49	日金工	72	本州紙	98
				日セメ	166	三菱紙	76
				磐城セ	286	北越紙	73
				小野田	88	三井不	811

内外抄

左右とも党は解いたが心はまだ解けぬ。統一社会党は発足したが一つ心に結ばれるは何時のこと。

◇

解党の最後から統一の最初にかけてもみ合う社会党の人事、こればかりはヒトゴトではないと。

◇

民主の党議『解党―合同―党首公選』に決まる見込み。実は『鳩山総裁』了解とは了解に苦しむ。

◇

緒方総裁、先ごろの吉田氏訪問から御両人の間がなごやかになったよし。まず内を固める緒方兵法。

◇

国体はやはり持ち回りで開くことになった。ムリしても我が田に水を引きたいばっかり。

ないがい川柳 吉田柳司選

田舎弁観光バスで花が咲き　練馬　飯田光泉
日本語ではめられている菊人形　千代田　斎藤青汀
連休の相手現像屋に知られ　大田　鈴木一正
甲種並育つわが子をふと楽じ　北　江森広信
妹のマンボ淋しく姉は病み　江戸川　風間花盈
連休はこりたとアベック連れの愚痴　神奈川　北村やなぎ
叱られている娘産科へ用が出来　中野　高野芸太郎

◇市川市文化祭川柳大会　同市教委、手古奈川柳会共催で十一月六日午後一時から同市公民館で、宿題＝栞（吉田機司選）だます（麻生磯次選）壁（村田周魚選）侍（西島〇丸選）十一月三日までに市川市新田吉田機司病院内川柳大会係、会費不用、内外タイムス社賞、手古奈川柳会賞など。

青春無宿 (156)

大林清　作
下高原健二　画

浮草（四）

『大井にいないって、それじゃいた家はわかったんだね』

次郎はテーブルをつかむようにして、からだを乗り出させた。

『ええ、昨日の朝はやく大井へ帰ったんで、お部屋を借りている家できいたら、それはすぐ前の園生さんていうお宅じゃないかって云うの。それからあたくしそこへ行ったわ。ところが、つい一週間ぐらい前にその人は引越して、越した先もわからないって返事…』

兆子は気の毒そうに声を落した。

『そこの家は母と何か特別な関係でもあるんだろうか』

次郎はせめて一と筋の希望でもつなぎとめたかった。

『そうねえ、そこまではきかなかったけれど、ただお部屋を貸しただけみたいな話だったわ。あたくしはその鳴海さんて方が、お兄さんとどういう知合なのだろうと思って、それとなく何をしている人かきいたのよ。でも何も知らなかったわ、神戸から越して来たんだっていうことのほかは。お兄さんのお母様、ずっと神戸にいらしったの？』

今度は兆子が逆にきいた。

『そうらしい、僕も最近知ったばかりなんだ。それ以外のことは僕にも何もわからない』

次郎は落胆を隠せずに首を振った。

『いいわ、だからあたくしもう一度大井へ行ってよくきいてみるわ一

時、二人のそばへ、大股に近づいて来ていた背広姿の外国人にそれに気づくと、兆子は口をつぐんだ。

次郎には兆子が不思議な透視力を備えている女のように見えた。

『だってヴァルマンは昨夜あたりから、日本金をドルにしようとして飛びまわってるわ。そのルートはあたくしの商売に関係があるんですもの』

兆子の商売が宝石のデザイナーだと聞いたことを、次郎は今更のように思い出した。

『ヴァルマンが今どこにいるか、あなたは知ってるんだね』

思わずそうきいていた。

『それはわからないわ、思うように換金出来なくてあわててるんじゃないかしら。まごまごしていると、もとの仲間の鼻をあかすどころか、日月教から引き出したお金で、日本を逃げ出すくらいがオチになるでしょう』

兆子が小気味よさそうに云ったんなことききやすいわ。まァまかしておいて頂戴』

兆子は飲みこみ顔にそう云ってから、ふとあたりへ眼をくばって、

『お兄さんヴァルマンの手に乗ったわね』

と、低い声でいった。

次郎は無言のまま、兆子のなじるような、その眼をみつめかえした。

『よくわかるでしょう。ヴァルマンが大阪野を利用して、日月教から相当なお金を引っぱり出したってこと、ちゃァんとあたくしにわかっているのよ』

『どうして』



脱ぐほど儲かる

秋風もハダ寒く身にしみようというこのごろ、そろそろ冬支度と懐ろ勘定のバランスを考える[illegible]



最高で10万円　過ぎ去った華やかな夢

ストリッパー

◇…戦前の商売往来には見当らなかったアプレの特産物だが、ようやく落着きをとり戻した昨今では、ハタでいうほど儲かる商売でもなさそうだ。浅草あたりのストリップ劇場で最高が六万円ぐらいというところ。それだって何人もいやしない。最低の方はひと頃の一日千円がぐっと落ちて来て一日五、六百円の人もだいぶ増えて来た。一日からに六百円として一月で一万八千円だ。その辺の女事務員からみればまだ縁の遠い数字かも知れぬが、女でもちょっと腕に覚えのある人ならマジメに？ 働いても稼げるおアシだろう。その一万八千円から一日じゅう口を動かしている、串ダンゴだ、ラーメンだ、ヤキ芋だと賄うのだから、時々支配人さんに頭を下げて前借などせねばならぬという計算になる。

◇…日劇ミュージックホールあたりをみると、最高で十万円を少々上回る人が何人かいる。それでも家を建てたとか、車を買った話なんてェものは余り聞かないところをみると、フトコロのさみしいことはどちらサマも同じことだとみえる。もっとも一家眷族をその細腕（でもねェかな）で養っている人もあるから健気なものだ。ちょっと下の方になると、大たい月に三万円足らず。『そんな少ない月給を二度にわけてくれるんですもの。私の手にあるのは数時間なんてこともあんのヨ』なんてボヤいている子もある。ストリップ劇場も減って来たし、従ってひところのような派手な引抜きもなく、みんなが落ち着いて来た。派手な生活は派手な生活なりに、いずこも同じ秋の夕暮れ、そう景気のいい話はかんたんに転っていそうもない。

【写真は某劇場にて】



ヌード・モデル

◇…通称〝モデル市〟ともいわれるモデル周旋所は美術の森上野桜木町二六の絵画材料店内にあるプール・ブー・モデル。登録モデルは二百人。モデルと画家が十坪ほどの狭い部屋にワンサと押しかけて画家はモデルを物色、女主人のあっせんで契約が決るというわけ。

◇…モデル料は絵の場合三時間単位で三百円。写真はちょっとお高く三時間千円。写真モデル料の高いのは身体の線、肌のキメなど絵に比べてさらに高度のものが要求されるからで、よほど自信がなければ出来ない。モデル商売の支出はこの周旋所に登録するとき登録料二十円、契約が成立したとき契約高の八分（三百円なら二十四円）を徴収されるだけ。だからモデル料のほとんどが懐に入るわけで、おまけにちょっと名のある画家なら規定料ブッツリなんていうことはない。最低千円位の御車代は軽く出るというから相当な収入。

バカにならぬ御車賃　お淋しい街のスタジオ

◇…近ごろアマチュア画描きが増えて、実業家、代議士なども〝モデル市〟に現われる。モデル商売ますます繁昌で、五月から九月ごろまでのシーズンにはAクラスS嬢の収入月に三万五千円から四万五、六千円。最低のSクラスでも一万二、三千円は稼ぐという。これに比べると街のヌード・スタジオはぐっと下がる。スタジオの増加と、アマチュアカメラマンのヌード熱がさめたためか、近ごろ利用者が減って、一時間八百円の撮影料も三十分三百円と相場が下がった。これも日にあるかなしかで、おまけに雇い主のスタジオに六割はとられるので、三十分の裸料も百二十円というわけ。一ヵ月一万五千円も入れば上の口ということろ。

【写真は街のスタジオ】



女子プロレス

強いコで6-7万　案外振わぬショウ専門

◇…[illegible]

[illegible]このスター級は一団体に二、三人というから全部で十人くらい。五万円の中級があとの半分。[illegible]女レスラーでも日本レスラー[illegible]猪狩定子さんはスペッシャルで、彼女は七年前に女レスラーになったという、いわば開拓者。当初は駐留軍慰問のショウとしてやっていただけに、ショウマンシップにたけ、現在も駐留軍関係のショウは独占しているので、収入もスペッシャル。まず十万円は下るまいという噂。

◇…五団体のうちショウ専門の東洋興行が本格的女子プレス養成を狙って東京女子レス協会を分立、ショウ専[illegible]洋興行と二本建になったが[illegible]んのショウ専門チームの方が興行成績が悪く、ここのレ[illegible]は最高で二、三万円だとい[illegible]

◇…まず歴史も浅いので、その[illegible]

【写真は合宿所風景】



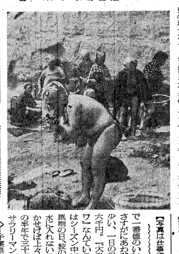
莫大なチップ

◇…彼女たちの収入はお客のチップによってその大部分が支えられているのだから、実体は中々つかみにくい。銀座、浅草を通じて、彼女たちの固定給は一律に二千円だけである。これに彼女たちがお客の懐具合をモミほぐすチップを加えて、銀座のT温泉の場合だとトルコ嬢百三十名の平均月収は二万円から三万円というところ。浅草はちょっと落ちるらしい。

ミス・トルコ

○…チップのはいる仕掛はこうだ。大浴場百円。ここではトルコ娘たちもサービスで、チップによる※収入は少ない。その一階級上の香水風呂の料金は三百五十円で、五十円がチップ。普通トルコが六百円で、これにはチップは含まれていないが、スペッシャルトルコになると八百円で二百円がチップとなっている。このように入浴料金は四段階となっていて、チップという名目が料金の中に含まれているのは二つだけである。もしこの通りだと、一日に多いときで十人平均二、三人。これだけのお客をとっても月収一万円そこそこがやっとである。しかし、支配人がいうように、トルコ風呂やスペッシャルトルコは社用族が多いので、チップも多く、またその他でも最上はお客とトルコ嬢のナレで、チップも一日七、八百円は軽い方だそうである。若い娘さんには悪くない商売といえよう。

【写真はトルコ嬢、懸命の奮闘】



海女

一シーズンに50万円も稼ぐ

◇…『男を養う』といわれる海女もピンからキリまで、場所によってかせぎも異る。千葉県白浜ではポカポカ暖くなる四月から九月までの約半年がかせぎどき。あわび、サザエ、天草などが獲物で、文字通りのつかみ取り。獲物の中で一番値のいいのがあわびだが、[illegible]がにあわび取りは難しく量も[illegible]一日の収穫高は千円から五[illegible]円。『大漁で一万円も稼いだ』なんていう日もあるが、これ[illegible]シーズン中にたった一、二回。[illegible]けば上々、それでもシーズン[illegible]入れないので、月に十五日も[illegible]の日、波の高い日、生理日には[illegible]の半年で三十万円から五十万円、サラリーマンなどとても及ばない。

◇…千葉県でも御宿町となるとかせぎどきは潮流の関係で八、九月の二ヵ月間、獲物は同じあわび、サザエのほか天草に替って大葉（ツノマタ）という壁材になる植物。一ヵ月のかせぎ高は白浜と変りないが、シーズンが二ヵ月きりないので、年収は三分の一。海女としてもぐり始めるのは十七、八才ころからで、かせぎは嫁入り費用になる。かせぎがいいので結婚難はないという。

【写真は仕事準備の海女たち】



モダン歳々記

心中天網島

享保五年十月十四日、大阪新地の紀伊国屋の妓小春は馴染客の紙屋治兵衛と網島大長寺墓地で心中を遂げた。近松が艶麗な筆で綴ったこの物語は、心中譚の中でも代表的なもので、義理と人情の交錯に人間の悲哀を心憎く活写している。

小春と契った治兵衛には貞節な妻おさんがあり、彼女は家運の衰頽から親類縁者の非難に動かされ手紙で小春に治兵衛との絶縁を頼んでやる。小春は泣いて意を決し太兵衛という客が自分を身請したがっているのを幸いこれに従う風を装っていた。

このために小春が自分をうとくするのを治兵衛は恨んでいたが、おさんは小春が死を決したのを察し、自分で金を工面して治兵衛をして太兵衛に先んじて身請けすることをすすめた。妻の情に治兵衛は泣いて従おうとしたが、おさんの父五左衛門は婿の治兵衛の放蕩に愛想をつかしてこれを遮り、かえっておさんを連れて去った。ここに到り、治兵衛も小春と死をともにする他に道はなかったのである。中村鴈治郎の名演出『河庄』と『炬燵』が偲ばれる。（鮭）

夜汽車ひる汽車　列車ボーイ座談会 ②

特2全部が新婚組　あらウチよりも美男だヮ

A　シーズンになって、新婚旅行が目立ってきた。

D　こればかりは完全に自由主義だな、一言にしていえばあつかましくなった…。

C　なにしろ検札に行っても平気で肩を抱いたり手を握り合ったりしてるのだから…こちらの方が照れて目をそらしちゃう

B　ボーとしちゃって検札どころじゃないのじゃないか。（笑声）

C　まさか…、切符は十二分に改めますよ。新婚早々行先を間違えたり、無賃乗車するようでは困るものね。これもサービスの一つです。

B　うまいことといってる。何を改めてるのか判るものか…。

D　向い合ってただ黙って座ってサ、時々チラッチラッと相手の顔を見ては赤くなって下をむいたりする新婚旅行風景は、もはや過去の物語だ。喋々喃々という言葉はなるほどこういう時使うのかと感心することばかり…。

A　いわゆる黄道吉日にぶつかると必然的に新婚組がワッと固まって汽車に乗るからエライことだ　特二全部が新郎、新婦なんてことも珍らしくない。

B　お嫁さん、お婿さんの品評会みたいになる。

D　文字通り百花リョウラン、お婿さんが目移りしやしないかと心配になる。

C　お嫁さんだって同じさ。アラ私の旦ツクよりあの人の方がいいわ…。（笑声）

B　誰かさんが、さだめし喜び勇んで検札に行くことだろう…。（笑声）

C　あそこに座っているお嫁さんが今日のナンバー・ワンだ　いや俺なら右から三人目にする…。などと他人のお嫁さんをつかまえて勝手な品定めができるのも役得の一つでしょうな。

A　旅行先は大体きまっている、東海道線では箱根、熱海…。上野からは伊香保、水上

D　水上駅からハイヤーで行くタカラ川温泉というところ、全然人に知られていないが実に静かで値段も安い。新婚旅行にはもってこいと思うのだが…。といったところ。

C　春のシーズンの時だが、

C　いまでも野暮がいますよ。もう電気ついたろうな。

D　電気がない方がかえって喜ばれるんじゃないか。暗くってすることがなければそれだけ楽しみが多いわけだもの…（笑）

C　二人で手をつないでやってきて電報を頼むというのだ。奥さんの実家に打つんだね。〝オミオクリシヤス、ヨウコ（奥さんの名）ダイジニイタシマス、ゴアンシンクダサイ〟（笑声）睦まじいのもこのくらいはっきりしているとほお笑ましくなるよ。

C　〝君も打ちなよ〟〝何て打ったらいいの、アナタ文句考えてェ〟なんて盛んにやってたが、結局奥さんの方は打たなかった。

B　君が考えてやればよかった〝コレヨリユウヤク、モクテキニムカイマス〟（笑声）

C　ユウヤクはおかしい、ユウヤクするのは男だよ。（笑声）

B　ヤッてくるぞと勇ましく…。（笑声）

…出席者…
東京車掌区　A（勤続三十年）　B（同　十六年）
上野車掌区　C（同　十五年）　D（同　十三年）



—え　金子泰三—

風流世界譚　…（日本）…

西川君と千代子さんは同じ雑誌社の同僚ですが、この夏、高原の山小屋へ一泊旅行に出かけた時に愛情を誓い合い、記念にバンガローの壁にナイフで相合傘の図を描き、お互いの名前を刻んで帰ってきたのでした。ところが、秋風の吹くこの頃となると、とかく女心に何とやらの季節で、二人の間がどうもうまくいかなくなってきました。というのは、千代子さんが、これまた同僚の東山君の方に心を惹かれはじめたからで、山好きの千代子さんは、連休を利用して、こっそり東山君と例のバンガローで一泊してきた様子です。根がお人好しの西川君も、おせっかいの友人に注意され、はじめてこれを知って、彼女に食ってかかりました。『千代子さん！ 貴女はこのボクを裏切ったのですか！』と詰め寄られた千代子さんの方は平チャラで、『何いってんの。いまどき金色夜叉みたいなのは古いわよ』『で、でも、あの山小屋の相合傘の名前は消えやしないよ』夢中で叫ぶ西川君に千代子さん、『あたし達は雑誌記者なのよ。貴男の名前はもうちゃんと校正してあるわ』

東海美婦伝　青とかげ（97）

野沢純　土端一美画

ながれ雲（四）

翌る日は豊吉が、父親の与作と一緒に、おりうを漁船に乗せて、見物がてら九十九里まで連れて行った。

『百里に一里足りないから、白浜と申します』

と豊吉が説明したりした。

地曳網も見たし、海女の水くぐりも見た。釣りにも興じた。はじめのうちは、見るもの聞くもの、みな珍らしいことばかりだったが、だんだん日が経つにつれて、単調な漁村のあけくれに飽きが感じられて来た。

『とよきち——』

浜小屋で、網のつくろいを手伝っている豊吉の側に、おりうは蹲んで、砂を手に弄びながら、

『あたし、お前に頼みがあるんだけど——きいてくれる？』

と小首を傾げた。

『お嬢さま——何でございます？』

『きいてくれる？』

『手前が、お嬢さまのお頼みを、きかなかったことが、これまでにただの一度もございましたか？』

『では、きいてくれるのね』

『むろんですとも。おっしゃってごらんなさいまし』

『あたしを、水戸まで連れてって』

『……』

豊吉は不意に黙った。日がかげるように、無口になった。

『どうして返事をしてくれないの？』

『……』

豊吉は、切なそうに、おりうの顔をじっと見つめた。

（それほど恋しい相手なのか）

と思うと、いい知れない妬心の情が、胸の底から、疼くように沸きあがって来るのである。

何もかも、忘れさせようとして、せっかく此処まで連れて来たのに、思いに反して、寝てもさめても、夢の間も、忘れられない早瀬なのか——と思うと、そぞろに相手が憎くもなる。

『とよきち——なぜ黙ってるの？』

『お嬢さま——』

豊吉は、切ない吐息をほっと漏らした。

『水戸へ行って、どうなさいます？』

『早瀬さまに、一目逢いたいの——』

『逢って——それから、どうなさいます？』

『……』

こんどは、おりうがふッと黙った。

浜辺の砂が、おりうの手から、サラくと、幾度も幾度もこぼれ落ちた。

はかないまでな砂いたずらを、豊吉はじっと見つめて、

『え？ どうなさいます？』

重ねて、問いをたたみかけた。

『どうって……逢えば、それだけのこと』

『お嬢さま——』

豊吉の顔が、不図悲しげに歪み崩れた。

『相手は、お武家でございますよ』

『それは、わかってるわ』

『町家の娘は、お武家に添うことは出来ませんよ』

『それも知ってる』

『知っていて、どうして逢おうとなさいます？』

『どうしてでも。逢えばそれで気が済むの』

『ほんとうですか？ 逢っただけで、気が済みますか？』

『……』

おりうは、微かにうなずき返した。

『ほんとうでございましょうね。この豊吉を、だますのではないでしょうね！』

『とよきち——後生！』

思いあまったかの如く、おりうは、どっと豊吉の胸にすがりついた。



あすの運勢　高島象山

＝十月十四日＝

▲一月生—邪気を払い疑心なく突進して目的を達す開業就職結婚吉
▲二月生—何事も苦労もあり困難もあるが根気よく努力すれば無事
▲三月生—進退に誤算を生じ失敗を生じ易い金銭貸借は大に禁物也
▲四月生—好運邁進の義ありて志いが叶い利達あり開業就職結婚吉
▲五月生—内外共に平和で安楽に経過する消極的に稼業を守りて吉
▲六月生—何事も性急にして事を乱し易[illegible]は物を破る心静かによし
▲七月生—物事順調にして信用を増し利達栄昌あり上位の引立あり
▲八月生—辛抱と忍耐は栄進の道を開く急ぎ焦るは失敗のもととなり
▲九月生—心迷うて物事不安なり進めば失敗あり控え目に時をまて
▲十月生—平穏の内に向上し稼業栄達あり開業移転造作結婚は大吉
▲十一月生—沈滞なる気分はやわらぎ安心来る新規は悪し保守よし
▲十二月生—物事険悪に流れ神経を痛める事あるも辛抱して後よし

意外に固い四年のシコリ
左右社党の復縁劇

二十六年十月、流血騒ぎで右と左に真ッ二つに喧嘩別れした社会党が四年ぶりに"別居生活"を清算、十三日神田の共立講堂で統一大会を開いた。前日の左社解党大会でもめた両党の地方県連代議員数は鈴木、河上両委員長の話合いで恨みっこなしの四百名ずつ、これに国会議員、現職知事、市長を加えて大会代議員は約千名。午前九時半には晴れの"結婚式場"に続々つめかけた。一般傍聴券はあらかじめ千八百枚が出されたが、これにあぶれた社会党ファンが"当日券"を求めて早朝八時から行列、共立講堂界隈は時ならぬ社会党ブームを現出した。




㊧基地反対のタスキがけで会場に出席の婦人代表たち ㊨全織コーラス隊

劈頭気まずい休憩
合唱で幕間のつなぎ

〇…会場入口は右と左と受付が二つあり、代議員席も同様に通路をへだてて"花嫁""花婿"が二つに分れているのもなかなかほぐれないシコリの固さを思わせる。正面演壇には『日本社会党統一大会万歳』と書かれた赤ワクの額が掲げられ、それをはさんで青右社、赤左社の色の違った党旗が飾られている。また招待席には砂川町基地拡張反対同盟副委員長吉沢義秋氏ら九名が陣取って一本化する社会党の行方を見守った。

〇…大会は午前十一時の予定だったが人事、大会運営などで双方の意見がまとまらず、左社が教育会館で総合委員会、右社が院内で中執委を開いて鳩首協議、開会前早くも『とりあえず一時間の休憩』を宣して両派の地方代議員をヒヤヒヤさせ、全織同盟の合唱で間を持たせた始末、前途多難な左右両社の"復縁"を予想させていた。

〇…開会が遅れ、待ちくたびれた代議員席から『早くやれ』の野次がさかんに飛んだが、『結婚式ってものはたいてい待たされるものさ』と心得顔のセンセイもあった。この日の千両役者は何といっても統一社会党の委員長鈴木茂三郎氏。会場の楽屋前に現われるやカメラマンが殺到。鈴木さんは逃げるように控室に入ったが、海千山千の花婿さんもこの日ばかりは照れくさそうだった。

一千万円の仮睡盗
"終電車の坊や"一味挙る



中川桂二 大竹博志 木下照親 小川和良

四谷署では十三日朝までに国電中央線の終電車内で酔客を専門にねらい約一千万円の仮睡盗を働いていた"終電車の坊や"グループの四人組、住所不定無職『坊や』こと中川桂二（二三）同前科四犯大竹博志（二三）同前科三犯木下照親（二八）同前科二犯小川和良（二二）を窃盗容疑で検挙した。

調べでは中川らはいずれも新宿盛り場の不良で、パチンコやスマートボールで儲けたり、モク買いをしていたが、不景気なのでさる六月初め中川が主犯となり、終電車内の酔客を専門に狙う仮睡盗グループ"終電車の坊や"を結成。八月二十八日午前零時ごろ中央線東京—中野駅間で酔って寝ていた大田区石川町一六八郵政事務官山口三夫さん（三三）から九万七千円記入の預金通帳一冊、現金八百円、背広上着、腕時計など約十一万円相当をはぎとったほか、六月ごろから自供しただけでも三百五十余件約一千万円の荒かせぎを働き、遊興費にあてていた疑い。

草加上空を流れる
宇宙線観測気球放球に成功



山梨大学グラウンドで放球した瞬間の観測気球

【甲府発】立教大学中川教授ら五大学宇宙線研究グループの宇宙線観測気球は、十三日午前五時四十九分、甲府市古府中町山梨大学グラウンドからの放球に成功した。こんどの実験には立教、山梨、大阪市立、島根の四大学のメンバーが参加、午前三時半から放球準備をはじめ同五時気球に水素注入がはじまった。注入された水素の量は約六十五立方㍍、原子核乾板十三㌔、オゾン観測用分光器など重量十七㌔の実験具をつり下げ、全長四十六㍍、全重量六十七㌔という大きなもの。気球は毎分約三百㍍の速度で上昇、朝日に白く輝きながら同七時には高度二万五千㍍の秩父市上空付近に達した。正午ごろ高崎—秩父間の埼玉、群馬県境付近に落下することになっているが、中央気象台高層課の観測によれば、気球は午前九時二十分現在埼玉県草加上空約三万㍍を浮遊中で、西南西の風で東方に流されている。

福島県に初霜

【福島発】十三日朝福島県の東北本線沿い一帯に初霜があった。例年より十四日早く、昨年より二日早い。

盛岡地方にも

【盛岡発】十三日盛岡地方に初霜が降った。最低気温一度三分、昨年より八日おそく平年に比べて三日早い。

二度目の服毒で自殺

十三日午前七時ごろ文京区湯島梅園町一国学院大学文学部四年押見祥一君（二三）が自宅八畳間で死んでいるのを家人が発見、本富士署に届出た。調べによるとブロバリン約百五十錠を飲んでおり自殺らしい。祥一君は九月一日熱海で厭世自殺をはかったが未遂に終り、それを聞いた病床の父親、湯島天神宮司純一さんはショックで死亡。その後『父を殺したのはぼくだ。一刻も早く父のそばに行きたい』と家人にもらしていたので、それを苦にしたものらしい。

老機関車が還暦のお祝い
くろ鉄の体に赤いチャンチャンコ

〇…十四日の鉄道開通八十三周年記念行事の一つとして十三日午前十時半から国電原宿駅宮廷ホームで"機関車の還暦祝い"が行われた。

〇…この日、鉄道友の会から送られた真赤なチャンチャンコで還 バイヤー・ピーコック社製五五〇〇型蒸気機関車。明治二十四年、東京—青森間が全通したとき急行列車用として国鉄が六十両を輸入した。いまでも生き残りの二十両の仲間は横浜などで入替作業に使っている。

〇…贈呈式には十河国鉄総裁も姿をみせて、鉄道友の会道明理事長の令嬢福子さん（二〇）が永年この機関車と苦労を共にした横浜機関区瀬戸和平機関士（五四）にチャンチャンコを手渡し同機関士がこれをあらためて"老機関車"にかけてやって幕を閉じた。



【写真はチャンチャンコ贈呈式、左端十河総裁、中央道明福子さん、右端瀬戸機関士】

老婆はねられ重傷

十二日夜九時半ごろ台東区上根岸四八先路上を横切ろうとした渋谷区代々木山谷三〇〇都営アパート内無職小宮マサさん（六九）は三の輪方面からきた新宿区角筈三の二四四新星タクシー両角八百三運転手（三九）の車にはねられ頭、腕などに全治三ヵ月の重傷。

インチキ広告で釣る
女百二十人を餌食 赤線業者ら37人検挙

[illegible]

13少女に売春強要
円収養 悪質女将らを検挙

[illegible]ール・ガール（電話で呼びだす売春婦）の置屋の女将とポン引が十[illegible]住所不定ポン引榎本一郎（二七）で調べによると榎本は世田谷区玉川[illegible]町少女A（一七）がさる二十七年六月九日十三才のとき家出、日劇前でぶらついているところを『いい仕事がある』と誘って、売春婦の斡旋をしていた渡辺に売り飛ばした。渡辺は二十四年ごろから五人の売春婦を置き、旅館へ電話で外人専門の売春婦を斡旋していたが、少女が十三才であることを承知で売春を強要、一ヵ月約六万円の稼ぎを巻きあげて四年間に百数十万円のピンハネをしていたほか、[illegible]から千万円近いピンハネをしたもの。さらに渡辺は女たちの逃走を防ぐため外出の場合は後をつけさせて監視させ、警察の手入れを探知すると女たちを旅館、ホテルなどに分散させて手入れを逃れていた。

『巣鴨断腸の記』問題化
荒木元大将の手記を憂慮

【ワシントン十二日石塚共同特派員発】A級戦犯の荒木貞夫元大将が『文芸春秋』十一月号に書いた『巣鴨断腸の記』は外電によってワシントンに伝えられ日米関係官はその影響を懸念している。AP電は八日荒木元大将の記事を引用し『巣鴨に残っている戦犯の一部は勝手に出入し、普通の職業を持ち、寝るためにのみ帰ってくる。ひどいのは一ヵ月も帰ってこない。これらの戦犯にとって巣鴨はアパート同様である』と伝え、外務省関係官は『この話は誇張されている』と語ったと伝えている。日本大使館当局は『戦犯であった人がこのような話を公表するのはまずい』とし、今後の戦犯釈放への悪影響を憂慮している。

変貌したヤミライン ⑥池袋東口
お茶をひく乙姫様
宣伝が効きすぎた"龍宮"

[illegible]にぴったり食っついているカップルが、四組、五組。

〇…ところで、池袋映劇前に東京パレスのようにアパート式で、中に釣道具屋あり、床屋あり、人形屋ありという二階建て飲食街がコツ然として出現し※





※た。それが通称"龍宮"ソレッと出かけみたが、色街の不景気風を反映してか、宣伝ばかり行き渡っても、まだ全部の店が開店の運びに至らず、くしの歯が抜けたような淋しさに、客の方が気勢を削がれ、今は半分立ち腐され同様。寄りつく者も殆んどなく、乙姫様ならぬお茶引き女が廊下にションボリ……。

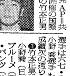
〇…東口の特徴は、西口と違って、飲み屋の女とストリート・ガールとの区別がつきやすくなった点だ。夜の姫君たちは大体、三越敷地の周辺から東映の付近にかけて、また電車通りと、それを越して山手劇場付近が主なショバで、ちかごろは地下道辺りはグンと減ってきた。ただし女給がパンパンを内職とするのか、パンパンが女給を内職とするのか、そのところが混線して、『女給の方が病気持ちが多い』といわれたりしている。ともあれ、いろんな意味で東映が夜のブクロ東口のカナメに当っていることは間違いなさそうだ。

【写真は話題の"龍宮"】

エムさん 石川進介 313



竹本輝く優勝
小野も第二位
国際体操選手権大会



竹本選手 小野選手

【バルセロナ十二日発AP=共同】十一日から当地で開催の国際体操選手権大会で日本の竹本正男選手は六七・八〇で優勝を遂げ、小野喬選手も二位に入賞した。成績次の通り

❶竹本正男（日）六七・八〇❷小野喬（日）六五・三〇❸J・ブルーメ（西）五九・八三❹H・バンツ（独）五七・四三

近藤天氏あす帰国

九月四日から五日間パリで行われた国際体操連盟（FIG）第三十四回総会に出席した日本体操協会常務理事近藤天氏（本社監査役）は同総会終了後スイス、デンマーク、西独、スペインなど西欧諸国を視察、十四日午後九時半羽田着エール・フランス機で帰国する。

夏から五回も賊
狙われた聖心女子大寮 物盗りか痴漢

聖心女子大学に八月以来五回も賊が侵入、寮生を恐怖におとし入れている。十二日午後九時四十分ごろ渋谷区宮代町一聖心女子大学（学長米人エリザベス・ブリット博士）の裏口扉をこじあけて侵入しようとした男を同大学会計係米人アンナ・ジーズンさん（五四）が発見"騒いだため賊はそのまま逃走した。同大学は八月と九月に各一回、十月に入って三回も賊に押入られ、さる十一日、嵐の夜は寮内にあった大工道具一式（時価二万円相当）が盗まれた。渋谷署で捜査しているが同大学寮には女子大生百六十名が寄宿しており、物盗りばかりでなく学生を狙った痴漢がヒヤカシ半分に侵入したのもあるとみている。なお女子大寮のため男子警備員をおかず、これが侵入の原因となっている。

仲裁に入って刺さる
新宿で二名逮捕

十三日午前零時ごろ新宿区角筈二の七二先国電ガード下で数人の男が乱闘しているのを、酔っぱらって仲裁に入った神奈川県高座郡相模原町鶴間ペンキ商長屋吉次さん（三四）はいきなり下腹部を鋭利な短刀で刺され、全治一ヵ月の重傷を負わされた。淀橋署では現場近くで犯人の千代田区有楽町二の一三コック佐藤高夫（二〇）目黒区月光町一一五同浜村功（二七）の二名を逮捕した。

旅館に二人組
文京の払暁強盗

十三日午前三時五分ごろ文京区湯島天神町一の五〇旅館『細羊会館』=経営者山川勇吉一さん（五四）=の玄関からいずれも三十才前後、青布で覆面した労働者風の二人組が押入り、山川さんに座布団をかぶせて押し倒し妻のきよ子さん（五三）に短刀を突きつけて脅したが二階で家人が起き出した物音に驚き賊は何もとらず逃走したと本富士署に届出た。

モグリ質屋ヤリ玉

【川崎発】特飲店のド真ン中で遊客を目当てにモグリ質屋店を開業していた男が、十二日午後質屋営業法違反容疑で川崎市臨港署から送検された。調べでは川崎市見染町七新井佐七（六七）で、二十六年夏ごろから五年間にわたり期限は一ヵ月、利子一割の無許可質屋を自宅に開き、時価七、八千円の自転車を八百円、オートバイ二千円、携帯ラジオ千円などと客の弱身につけ込んで捨値で入質させ、一ヵ月たつと容赦なく流して古物商に売りボロもうけしていたもの。同署にはタンス、電蓄、時計、背広、新品のクツ、自転車、オートバイ他身回品など同家で差押さえた入質品がトラック一台分保管されており、届出を待っている。

自衛隊大演習終る

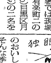
【札幌発】自衛隊の北海道大演習は十三日、青部隊（第二管区隊）の払暁総攻撃と、登別川口への増援部隊の敵前上陸で、三日間にわたる立体攻防戦の幕を閉じた。砂田防衛庁長官もジープでこれを観察した。

この日、台風二十五号の余波による冷雨泥ねいにもかかわらず、隊員の強い士気が目立っていた。なお同日午後、演習総裁官岸本北部方面総監の講評、十四日朝には航空自衛隊のC46輸送機四機で飛来した空挺部隊（習志野—百二十名）による島松演習場への落下さん降下、つづいて千歳飛行場で砂田長官を観閲官として観閲式が行われる。

あすのスポーツ

△東都大学野球 駒対専、農対日（正午、神宮）△関東学生バトミントン（正午、体育館）△全国青年総合体育大会（神宮）△競馬 川崎

独眼灯



〇…秋ナスビ嫁にくわすなー、奥サマの話ではないが、オナスのおいしい頃になってきました。そんな季節を狙ってか十二日本社へ異色ナスビが送られてきた。

〇…送り主は埼玉県南埼玉郡久喜町本一橋戸のKさんからで、添えてあった手紙に曰く『なんということはありませんが、妙なふたまたナスビが畑にできました。親子電球とみる方もありましょうし、ブラリンコン男性の所有品のようにも思えます。ともかく異色ナスビなのでナス？ かしき御社へ—』としゃれもうまく結んであった。



【写真はふたまたナスビ】

(第三種郵便物認可)　(新聞定価一部四頁5円・8頁10円・一ヵ月200円)　内外タイムス　昭和30年10月14日(13日発行)　(金曜日)　(第3247号)

続 情炎の千代田城

岩崎栄　寺本忠雄画　(267)

火煙血煙 (六)

定火消、大名火消、町火消――広大な新井邸は、火事と戦争の大修羅場と化した。

物の焼けハゼる音がすさまじく鳴り響いて来た。白い煙、黄色い煙、紅の火焔、緋の火焔――。

―殿様は母屋の納戸ぞォッ――

―殿様を早くお助け申さぬと――

―殿さまはどこだアッ――

―母屋で逃げおくれなすったよォ――

白石のことを言っているのだ。エノ親方の若いものや、山窩の連中が、これも木人の敵を惑わす作戦だった。

邸内で、火のいぶっていないところは、吊り橋を取り払った書斎だけだ。役人らしい火事装束の武士が二、三人、

『どこだ』

『あの離れだ。吊り橋を取り払っとる』

『そうか、それッ』

パッと飛び込んで来て、抜刀で縁側へとびよろうとしたのが、三人とも前後して、

『ウワッ』

『ギャッ』

縁の下から太腿を、スパリ、或いは向う脛を、スパッと薙ぎ払われてぶっ倒れた。

―殿様が――お納戸で危ないぞォ――

―早くせんか、母屋だ、母屋だァッ――

飛びちがい、叫び交わす声に欺かれて、敵はいまや悉く、猛火に包まれている母屋に、注意を向けてしまったらしい。

火消が、決して火を消そうとはしておらぬ。そして、鳶口の代りに、刀だ、槍だ、鉄砲だ。

納戸の外の裏庭にも、敵の十五、六人が、槍と刀で立っていて、

『ここ中だ』

『踏ン込めッ』

『待てッ。木人というやつ、もうかたづけたのか』

『まだらしい』

『いや、太田川先生が……先刻』

『やったか、八角先生』

『たしかに』

『なら安心だ』

『その八角先生が見えぬじゃないか』

『お静という女を追ッてござるだろう』

『あゝあの、忍びの名人。あいつもシタタカな女じゃの』

一人が、雨戸を力まかせに、蹴外すつもりだッたが、ビクともしない。

『えいッ』

『釘付けにしとる』

『ええいッ』

ドシィン! と体当りにブッつけてみても、メリッともいわぬ。どんな仕掛をしているのか。

庭の暗がりを片面に焔をうけながら、サシコと尻切れバンテンと、

『旦那様ァどうなされたかな』

『ヒョッとしたらもう、抜け穴から池の方に出られたか知ンねえぞ』

行きかけたのを、三人ばかりかけ寄って、

『待てえッ』

『こりゃ人足ッ』

『へ、へえこんばんは…』

『抜け穴は、池の方に抜け出るしかけか』

『へえ』

『案内致せ』

『どこへだね』

『その抜け穴の出口だッ。早くしろッ』

『へえ、ようがす。こっちだァよ』

池の端で、

『あの、島ンなっとるとこでがすだ』



民放各局 番組編成替の裏ばなし

ラジオ各局の十月からの新番組ではクイズ、音楽番組が復活したが、それにしても民放が三ヵ月目毎に番組を切替える時は、スポンサーの獲得やら編成上の時間の割り振りなどで大変な苦労をするし、他局を出し抜こうとするスタジオ裏の火花は激しいものがある。以下この十月の切替え時に拾ったコボレ話――。

"油""揚""げ"はKRへ 『ターザン』を浚われて口惜しがるLF

○…話題は何といってもLFの『十六万円クイズ』だ。LFでは今年はじめダットサンの当る番組を出して騒がれているので、こんどもどうなることかと民放関係者は固唾をのんでいたが、去る九日難なくスタート。これから先一週間毎の興味は他の番組をグンと引離す人気を呼ぶとみられている。このLFが、いまKRで毎夕五時十五分から放送している新日本放送製作の『ターザン』をめぐって張合ったものだ。

『ターザン』はエドガ・ライス・バーンズ原作を野上彰が脚色、演出はプロデューサーの御大、和田精氏(新日本文芸部長)担当だけにスポンサーの食いつく率も大きいとLF営業部がいち早く新日本と交渉を始めた。ところがKR営業部も同じ理由で割込んできたからたまらない。その間KR製作部では他局からテープを買うよりも自主製作で『世界児童名作劇場』を出したいという話もあってLFはすっかり安心していたところ、十月に入ってKRにあっさり油揚げをさらわれてしまった。すでに『ターザン』の放送を発表していただけにLFは地駄ン太踏んで口惜しがった。



中村扇雀　美空ひばり　阿里道子　和田精　野上彰

○…KRで一時好評を得た『タレント・スカウト』は遂に消えた。四月テレビを開局する時、司会のバトンは河井坊茶からこの番組のアイディアを持込んだ松井翠声に渡されたが、人気も以前ほどでなく、スポンサーT製菓の経費削減で七月に司会を出演料四万円の翠声からその一割ですむ芥川アナに代えていた。その代替番組『懐しの歌声』は来年正月から登場する。

スポンサーに"打棄り"くったKR

○…レコード界の台風の眼『東芝』はLFの火曜夜九時に阿里道子がディスクを勤める『エンゼル・タイム』を持っているが、九月半ば頃、この東芝がKR土曜夜十時半に移る話があった。もしこれが実現すればKRの夜十時半という時間は、木曜を除き音楽番組の帯ができるといって喜んだものだったが、結局LFに留まることになった。しかしこの時KRには某雑誌社がスポンサーの『美空ひばりショウ』が飛込みトントン拍子で録音も二回分収録、十月一日夜の放送までに間に合わせたところ欲を出したスポンサーは二日前になってゴールデン・アワーにしたいといい出し一歩も退かぬためおの流れとなってしまった。それでも来年の新番組から放送することになっているからいいようなものの、こんな例はザラにあり、民放はスポンサーという名のお客様のわがままにはホトホト手を焼いている。

危く消えかけたKRの婦人番組

○…さて番組の中には消えてゆくものもあるが、消えそうになってまた灯るローソク番組もある。最近各放送局とも婦人向けに力を注いでいるが、NHKに次いで人気のあるKR一時半から二時までの婦人番組が、朋雀を出演させたいという新しいスポンサーによってなくなりかけた。このスポンサーというのが何でも行商専門の某化粧品会社とかで、番組の放送時間に各家庭や会社を訪ずれ『いまKRで放送しているこの番組の提供社でして……』という新手の販売法をとろうとしたもの。不審に思った営業部員が会社の経営状態を調査すると『客に向って何をするか』というわけでこの話はこれでお終い。ヒヤヒヤしていた婦人課は胸をなで下ろしたという。

お好みアンケート 宮城まり子の巻

――カリニタヨ、仮ニ百万円ノ宝くじデモ当ッタラドウスル?

来たな。エへへ……、パリに行きたい。ヴォードビルっていうの? そういうの見て勉強して来たい。でも百万円ぽっちで行けるかしら?

――パリが駄目ナラ……。

メキシコよ。あの強烈な色彩の中にパッと立ってみたいの。

――結婚スル気ハ?

そりゃアあるわヨ。だけどいまはまだ考えてないな。だってサ、私はお仕事で遅くなるでしょ。旦那さんが一人でゴハンたいてるなんて悲劇だモン。

――休ミノ日ハ何シテル?

まず寝るわね。十時頃になったら起きてお台所。お料理すんの好きなの。

――何ガデキルノ?

ダーンゼン茶碗むしよ。おいしいわヨ、こんどご馳走するわネ。

かくし芸は浪曲を一席

――小ッチャイ時、何ニナロウト思ッテタ?

小説家か絵描き。緑のハカマに憧れちゃって宝塚に入りたいなァと思ったこともあった。

――カクシ芸ハ?

お粗末ながら浪曲を一席。雲月のレコードでおぼえたのヨ。演題は『瞼の母』一度きかせたいわね。

――ストリップ見タコトアル?

ミュージックホールへ行ったもの。おヌードもいいけどサ、一緒にやってるスケッチみたいなのがすごくおグレツね。それでなければああいう劇場へ出てお客さんとからんでいろいろやってみたいと思うわ。

――特殊技能ノヨウナモノハ?

ウフフ…、それがネ、あたし電車なんかに乗った時席をとるのがうまいの。チョコチョコッといつの間にか座れちゃうのよ。

――年ヲトッテ歌エナクナッタラドウスル?

お金があったら孤児院建てる。子供が大好きだから親切に面倒みたいわ。そういえばネ。こないだ近所の子供たちを十二人も連れちゃって、自動車に乗りたいっていうもんだから皇居前広場までいっちゃった。お金一銭も持ってないのに記念写真とっちゃったり、運転手さんに百円借りてみんなにおセンベふるまったりして大変。とんだ『二十四の瞳』だったわ。



【次回は来週木曜日、芦川いづみの巻】

私のコレクション ⑪ タヌキ

大塚道子(俳優座)



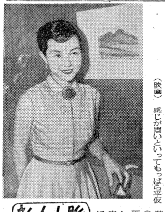
かわいい愛嬌もの たゞしメスの子狸にかぎる?

『(モ)スがタヌキを集めているぞよ。ちょっとそのコントラストが面白いだろ』と俳優座の某氏が教えてくれた。何故かの女のことを"モス"というのか。その起因するところについて、かの女はゼッタイ口を割らぬ。かりにである。モスをマンモスの略であるとすれば、なるほどこの取合せは面白い。ここ一年未満にかの女は下宿を三度も変えた。その度ごとにお菓子の空き箱へ綿を敷いて、小ダヌキどもを持ち歩く。ところが奇妙なことに引越準備で整列させてみると、大ていい一匹や二匹は消えている。目黒区緑ケ丘からいまの麻布北日ケ窪町に来たときも、一番初めに銀座で買った縫いぐるみのヤツが見えなくなった。人にやった覚えはない。二三日前まではたしかにいた。それなのに? 『おもちゃでもやっぱりタヌキはタヌキなのよ』かの女は化けて姿を消したと信じているのである。

(か)の女の父母は四国の産だ。阿波の狸などと申して、ここはタヌキ族のメッカ、エルサレム。かれらの中でも毛並のいいものは四国、ことに徳島生れだ。前のワンマン首相は高知の産だが、タヌキ社会では二流どこ扱いである。余談はさておき、かの女幼少のころ母や伯父から愛すべきタヌキの珍談、奇談を聞いて育った。おタヌキ様を祀る祠には、おタヌキ様ご用の小さな洋服が何十着と奉納されていて、それが日清、日露の両戦争には一着残らず消えたこと、つまりおタヌキ様も祖国の難には勇躍洋服を着て馳せ参じたという話や、魚の眼玉だけを食べる美食家のタヌキのこと、さては暗い夜道でとき折、人間に化けた狸に出会うが、提灯で足許を見ればすぐ判る。かれらは足のウラを使わず、必ず爪先で歩いているといった話などなど。『動物園でみると憎たらしくて臭いけどサ。化かしッこしても、陰性なキツネよりずっと愛嬌があって可愛いでしょ』コレクションの由って来るところ、ザッと以上の如し。

(昨)年だったか、浅草の仲見世にいろいろ面白いのがあると聞いて買いに出かけた。例の今戸焼というヤツで、五人ばやしのタヌキまで売っている。ところが何れもデンと構えたかれらの足の間には、ご存知の巨大な象徴が鎮座してござる。いささか未婚のかの女にはオッ恥かしいシロモノだ。モジモジしながら『あのオ、それがついてないのないかしら…』とオヤジに聞いてみた。ところが『エヘヘ、お嬢さん、これはその、狸の焼きものには欠くべからざるものでして』という返事。そのうち『ウチにいる小ダヌキたちにもついてたかしら』とひどく気になり出して『じゃ、またいただくわ』と早早に帰宅した。恐る恐る箱を開けて、一匹一匹調べてみたところ、そろいもそろってブラ下げてない。やれ安心と思ったが、かの女の言草がふるっている。『知らず知らずに雌の狸ばかり集めていたのね』

新人山脈 (てらうち・かつこ)(映画)



親のつけてくれた名前が寺内勝子なんだが、彼女はその字からくる感じが固いといってもっぱら平仮名を使っている。こんなあたり顔に似合わぬ理屈やさんである。綜芸プロに入って約十ヵ月、ぶどうの会にいたのが一年。新劇から映画へ入ってみたものの相変らず苦しい生活で何ともはや、つらい現実だそうだ。だからといって生活に疲れたつやのない顔になったらおしまいだ。女学生時代、ルナールの『にんじん』をやった元気をいつまでも持ちたいと願っているのだそうだ。昭和六年生れ、現住所は川崎市小杉御殿町二の一七二

芝居みたまま 明治座・新国劇

情緒ただよう『山鳩』 『外套』は異色作だが荒削り

※…新作二本がそれぞれ辰巳、島田の性格と演技を浮き彫りにし得て一見の価値がある。北条秀司作・演出『山鳩』は浅間高原単線電車の走っている小さな駅で、切符切りも兼ねる老駅長(辰巳)のコツコツと純朴な生活が描かれ、救われた酌婦上りの女(松野くるみ)と結ばれる老いらくの愛情が、美しい自然を背景にほのぼのとしたいで湯のような情緒をただよわして佳品。辰巳のどっしりした土台に体当りする新人松野の将来が楽しめる。



【写真は『鉄人騒動』の辰巳(右)と香川】

※…霜川遠志がゴーゴリの原作から作・演出した『外套』は北国の地方官庁で十年一日の如く下積みに甘んずる無力な庶民生活を展開し、南京袋のような古外套をやっとの思いで新調にかえるが、追はぎにとられ挙句の果ては発狂して死ぬ。死んでもなお新調品に執着する心根を中心に上役連(石山、秋月、河村)同僚(岡、清水)などの不人情な小役人根性(外崎)などをからませ、よく抉られた作品で、追はぎの場面をサイレントの影絵で見せたり、幕切れを凝結場面にして異色あるものだが、荒削りな手法が進行の滑らかさを阻害しているのは惜しい。久松の下宿の老婆、石山の洋服屋(二役)がともによい味。

※…『一本刀土俵入』では島田の茂兵衛、前後とも堂に入ったできだが、香川のお蔦はまだ若く、序幕『あびこ屋』での気分は稀薄。辰巳の儀十、野村の船大工が相応の出来だが、野村の弥八は低調。金子洋文の『(ちょう)人騒動』は開国論の武士(辰巳)が攘夷派のテロと頑迷を開くためマゲを切りとる痛快物だが、つっこみも浅く筋の運びも通り一ぺんであっけない。ここでは香川の金弥がニンに合い、島田の天知のほか、秋月のたいこ持が軽妙。(杏)

おしゃべり横丁

台風二十五号 いゝ口実ができた。 ―農家



都々逸名選

小沢扇太郎選

柳眉逆立て待ってる妻の額がちらつく赤電車　赤坂・遠藤まめ

あわてた自分がおかしいくらい他人の空似に打つ動悸　向島・岩福

石楠を叩いて折角来たのに惜しいたった一夜の軽はずみ　浦和・尾迫通夫

寝物語りもたまには饗に欲しい色気の長襦袢　蒲田・大塚高久

鴨をくわえて言問あたり朧月夜の白狐　長岡・鈴木六可仙

◇

女なぞより男が惚れるうちの旦那はいい旦那　選者



はと笛

▽…東横ホール昼の半七捕物帖『色比丘尼』最後の捕り物の場で追われて逃げる芝鶴の尼さん、天井のハリへぶらさがって勢いよくエイッと飛びおりる新演出を考案して大熱演。

▽…ところが先日、あまり力が入りすぎて舞台へ落ちた途端にイヤッというほど腰をぶっつけて打身キズをこしらえた。そこで四、五日は万金膏をベタベタ貼って出演したが、一日中腰の周りが冷やっとして気色が悪い。だが芝鶴すました顔で『ああ秋風が身に沁みる』は相変らずの負けずぎらい。



【写真は中村芝鶴】

今晩のラジオ 13日(木)

	★NHK第1★ 590KC	★NHK第2★ 690KC	★ラジオ東京★ 950KC	★日本文化★ 1130KC	★ニッポン★ 1310KC
6	00 子供のシンブン◇マルコポーロの冒険桑山正一他 25 オテナの塔 須永宏他	05 英語会話 松本亨 30 受信機講座 高草木要作 40 やさしい科学岡本哲史他	15 スイート・コンサート 25 おしやれクイズ 55 スポーツタイム	00 劇『少年宮本武蔵』 10 劇『平将門』高橋昌也他 45 スポーツニュース	00 ポッポちゃん物語 15 劇『少年探偵団』真杉和夫 30 歌田端義夫 岡晴夫他
7	00 ニュース◇天気予報 30 浪花演芸会 石楽・左楽 一蝶・美代子他	00 名曲鑑賞 イタリア古典歌曲集 誰がためにか他 30 友への手紙小谷美沙子他	00 ニュース◇天気予報 20 木琴独奏 平岡養一 30 歌灰田勝夫 ペギー葉山	00 録音ニュース 10 帰らざる河 歌モンロウ 30 私は人気者 灰田勝彦他	00 ラジオ夕刊(耳の新聞) 20 歌の祭典 津村謙 照菊 若原一郎 宝とも子他
8	00 歌の花ごよみ 市丸 榎本美佐江 照菊 琴田中佐知子 三味線豊吉他 30 由起子 津島恵子他	00 ニュース 05 教養特集『来年度予算の問題点』堀江忠男 林栄夫 木村禧八郎	00 青春の青い鳥 森繁久弥 中村メイコ 真弓田一夫 30 のんき裁判 榎本健一 小畑実 有島一郎他	00 浪曲学校 玉川勝太郎 三笑亭夢楽 高野東海他 30 私と貴方の三つの歌 浅倉アナ 豊文 沢田節子	00 志ん生を聞く 落語『火焔太鼓』古今亭志ん生 30 愛読者ゲーム 有島一郎 福島慶子 岡田要他
9	00 ニュース解説 熊谷幸博 15 のんきタクシー『千円に手を出すな』内海突破他 45 時の動き 社会党統一	00 ラジオ劇場『千鳥』鈴木三重吉作 米田実 竹内和子 広島放送劇団 45 放送詩集 加藤玉枝他	10 歌謡漫談『江戸ッ子金さん』川田晴久と楽団 30 劇『ただひとりの人』新珠三千代 津村悠子他	00 ジャズゲーム 朝丘雪路 司会ロイ・ジエームス 30 青春ワンダフルばあちゃん 東五九童 松葉蝶子	00 声のスター・コンテスト 杉葉子 真弓田一夫他 30 歌うエアー・ライン ビショップ節子 宮地晴子
10	15 邦楽名曲選 清元三千歳 寿美太夫 美登太夫他 40 浪花節の聞き方味い方	00 高等学校講座❶英語 小野嘉寿男❷国語増渕恒吉 45 気象通報	05 今日のニュース(毎日) 15 坂本政一とオルケスタ 30 伸びゆく子供達鈴木アナ	00 大学受験秋期実力養成講座 英文和訳 岩田一男 30 解析1 戸田清	00 劇『南無三宝』本郷秀雄 15 歌 島倉千代子他 35 わたしの選曲 阿里道子
11	10 海外の話題イギリスの秋 20 コスモス 岩佐東一郎作	05 経済ニュース問答 20 眼の整形手術 大熊篤二	10 録音構成『社会党統一』 40 政局の動き	10 座談会『統一社会党の行手』三宅晴輝ほか	00 スポーツ・カレンダー 15 夢のリズム 詩と音楽

テレビ ★NHK★ ◆6・00 劇『黒百合は咲かなかったけれど』古賀さと子他◆7・00 漫画かつぱ川太郎◆7・03 クイズ大会 藤原あき他◆8・05 シヨウ『昔も今も』近江俊郎 ペギー葉山他　★NTV★ ◆6・00 紙芝居『日輪童子』◆6・30 劇『この結婚に異議あり』五条慶子◆7・00 暮しのセンス 万里陽子◆8・15 映画『三味線武士』嵐寛寿郎◆9・20 講先生 ロツパ　★KR★ ◆6・00 音楽映画◆6・35 漫画『サザエさん』◆7・00 映画『日本美を求めて』◆7・30 浮世マンガ鏡◆8・00 秋の行楽(奥鬼怒の釣・東照宮の秋祭り)◆8・30 シヤンソン

